

月刊

# ひでかし



10

2010

9月19日に初台 The DOORS にて「SKi ファミリーの祭典」が行われました。『恋はハイウェイドライブ』でオープニング。どうやら Black Angel のコーナーだったようだ。続いて杏奈ちゃんが『はなれていても』を披露。この曲は杏奈ちゃんの作詞とのこと。MC テーマは「ファミリーについて」。趣味が一人一人違くてすごく自由と美輝ちゃん。そういうのが楽で家族らしいと思うそうだ。宝物とあずみちゃん。SKi に入ってから帰るのが遅くなつて、夕食をみんなで囲んで食べることが幸せだと気づいたそうだ。かけがえのない存在と愛沙ちゃん。女ばかりの三姉妹で父が悲しんでいると美沙希ちゃん。たまにキャッチボールをしているらしい(^^;)。百加ちゃんの家族は良く話し合って仲を深めているとか。家族は仲良くワイワイしているイメージがあると花梨ちゃん。サザエさんの家族に憧れているようだ。居てくれるだけで安心できる存在と美香ちゃん。家族と居ると落ち着くそうだ。いつでも側に居る存在と優花ちゃん。メンバーが側に居る時間が長いと突っ込まれますが、「SKi もファミリーだから」とフォローします(^^)。とても仲の良い家族と杏奈ちゃん。強いて文句を言うなら、朝起きる時に 1 時間さばを読むこと。ドキッとして冷や汗をかくとか。でも起こしてもらえることが幸せのこと。「今だから歌えるコーナー」は杏奈ちゃんが『16才』を披露。16才にならないと歌えないでの憧れていたそうだ。続いて『17才』を百加ちゃん、『18才』をあずみちゃん。こちらはちょっとフライングのような(^^;)。ゲストコーナーでは初台少女歌劇団が登場。こちらもファミリーについて MC を。愛情のいっぱいあるファミリーと葉山美紅ちゃん。仲良く暮らしている感じと星野友里ちゃん。支えになっていると吉山茉希ちゃん。古川加奈子ちゃんはリアルな現状を赤裸々告白(^^;)。フォローに困る花梨ちゃんでした。

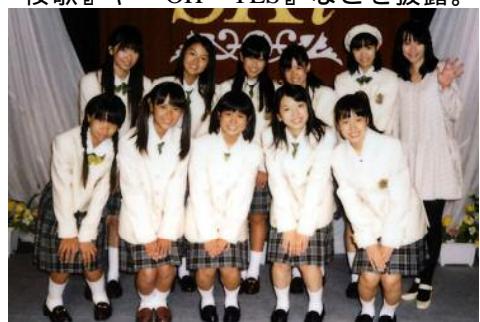
続いて「オトナの歌コーナー」ということで美香ちゃんが登場。シックなワンピース姿でオトナの雰囲気を醸し出していました。休憩前に突然「TOKYO GIRLS COLLECTION」を開催。メンバーがモデルに成りきってステージをはけて行き、歓声に包まれました。休憩明けは私服姿で登場。私服向上委員会のコーナーらしい。私服も向上できるように頑張りましょうと杏奈ちゃん。ポイントは、半袖で夏を忘れられない感じと杏奈ちゃん。優花ちゃんは秋を先取りしたそうだ。やっと秋物を買ひに行けたと愛沙ちゃん。ピンクだけピンクじゃないところがポイントとか。美輝ちゃんは親指だけ出しているところ。フリフリで後ろにリボンが付いているところとあずみちゃん。振り返って見せてくれて、「可愛い～」コールが涌き起ります(^^)。前半から私服だったと美香ちゃん。後半は後ろをリボンで結んでいて、「気づきました？」と客席に振ります。でも気づかないお客様さん多数で「男の人はそういうのを気づけないといけないんですよ」と突っ込みます。今回は前夜祭ですがたくさんの曲を歌っていて、「やっぱりたくさんのレパートリーを歌ってこそ SKi」と発言して、拍手喝采を受けていました。続いて angeL ♡ のコーナー。曲のオンパレードでした。アンコール前に杏奈ちゃんが、百加ちゃんに向けて書いて来たお手紙を朗読。感動して泣いてしまう百加ちゃんでした。直後の『出逢い』の感謝の歌詞が、いっそう心に響いてきました。

続いて新曲の『名もなき声に』も披露。こちらもメッセージが込められて、SKi らしい曲になっていたようだ。最後は「今月のバンザイ」を。その場でメンバーを指名する杏奈ちゃん。なんか無茶振りだったような(^^;)。



美輝・優花・あずみ・百加・美香  
れいか・花梨・みすき・杏奈・美沙希・愛沙

翌日に「制服向上委員会 生誕 18 年祭」が行われました。この日はいよいよ制服向上委員会の復活とあって、懐かしいお客さんも集まり会場を賑わしていました。入口には復活を祝う花輪も飾られていて、とても嬉しいと司会を務める美香ちゃん。メンバーもお客さんも待ちに待った日がやって来ました。メンバー紹介は「気になっていること」を言いながら。あと半年で高校を卒業する美沙希ちゃん、アルバムの写真をいつ撮るのかが気になるらしい。学校の怪談話が気になっていたとみずきちゃん。身長の伸びし方が気になると愛沙ちゃん。夏休み中から測っているけれど、全然伸びていないそうだ。日本の四季が無くなってしまうのでは?と花梨ちゃん。夏が終わるとすぐ冬が来ると言われて気になっているそうだ。周りにいるメンバーや友達がみんな髪を切り始めていると杏奈ちゃん。今年は暑かったからか流行っているのか、何かあったからか気になっているとのこと。お客さんの影響もあったりして(ぼそ)。¥298(ニーキュッパ)など、何でそんな呼び方なのか気になるとれいかちゃん。カールおじさんカールや星形のグミなど、運が無いと入っていないお菓子が気になるとあずみちゃん。いつか出したいそうだ(^^)。天気について気になると優花ちゃん。6月まで寒かったのが最近は猛暑が続いている可笑しいと思うそうだ。いろいろな言葉の由来について気になると美輝ちゃん。「かくれんぼ」の“んぼ”の意味をはじめに考えているとか。洋服のリメイクが気になると百加ちゃん。女の子らしい裁縫は出来ないけれど、リメイクに興味を持ったら得意になるのではと思うそうだ。もちろん制服向上委員会の再始動が気になっていると美香ちゃん。新メンバーも入って、ユニークな娘も居そうでどんどん大きくなっていくのではと楽しみしているそうだ。今日はOGの片平妃奈子ちゃんが駆けつけてくれていて、お祝いの言葉を。妃奈子ちゃんは22歳になったそうだ。8歳離れていると美香ちゃんが言うと、「そこは縮まらないですね」と妃奈子ちゃん(笑)。久しぶりに美香ちゃんとDUETして緊張して震えていたそうだ。でもお客さんの顔を見て、帰って来た感じがすること。続いては生誕18年祭に寄せられた祝電の紹介を。森口博子さんや菅野ヘッケルさんなど、たくさんの方から戴いたそうだ。ゲストコーナーはPANTAさんが登場。電報を打つとお金が掛かるので来ちゃいましたとPANTAさん(^^;)。「一度解散して復活するんだよね?」と確認します。全然そんな気がしないとか。共感する拍手が湧き上りました。妃奈子ちゃんはSKiに8年間在籍していたそうだ。青春時代の思い出はSKiばかりとか。当制服向上委員会が卒業すると聞いても実感がわからなかったと妃奈子ちゃん。久しぶりに杏奈ちゃんや花梨ちゃんを見て、大人になって背中が頬もしく見えたそうだ。最近は料理をするのが楽しいとのこと。今日は早起きしてお祝いのケーキを作つて来たそうだ。SKiの長い歴史にユニークな曲もたくさんあると、『桜歌』や『OH YES』などを披露。『桜歌』が発表された当時は「8期生なんて...」と言っていたのが、まさかこんなに続くとは思いませんでしたね。今回は年齢で括って爆笑に(^^)。これからも力を合わせて、19年祭に向けて活動して行きたいと美香ちゃん。微力ですが、みなさんや施設のお友達に喜んでいただけるように頑張つて行くとのこと。最後はこの公演のテーマ曲である『聖誕祭の歌』を歌つて、「制服向上委員会生誕18年祭」は閉幕しました。



あずみ・美輝・れいか・優花・百加・美香  
みずき・愛沙・美沙希・杏奈・花梨

同日に「制服向上委員会 復活祭」が行われました。いよいよ制服向上委員会の復活です。『はじめまして』でオープニング。この曲は最後に身長順に一列に並びます。今回は美沙希>花梨>みずき>愛沙>杏奈>れいか>優花>あずみ>美輝>百加の順でした。メンバー13人でスタートする予定でしたが、学業との両立や体調を崩している娘もいるとのことで今回は10人でのステージに。近々13名でお披露目出来るのでは?と杏奈ちゃん。簡単にグループの説明をしてから、「絶滅危惧種の動物について」を語りながらメンバー紹介。ジュゴンについて調べたと美沙希ちゃん。食料用に捕られて数が減って、今では狩猟が禁止になっていますが、ボートや網で傷ついて減っているそうだ。メダカについて調べたとれいかちゃん。『メダカの学校』で歌われていますが、最近は減っていて、「みなさんもメダカを大切にしましょう」とれいかちゃん。殿様ガエルについて調べたとみずきちゃん。水の汚れや水田の作り方の変化で住む場所が無くなっているそうだ。私たちも水の汚れを無くすように協力をお願いしますとのこと。アザラシについて調べたと愛沙ちゃん。鮫に襲われたり漁師が捨てた網に掛かって減ってきていたとか。コウノトリを調べたと花梨ちゃん。幸せを運ぶ鳥と言われていますが、狩猟の影響で姿が見えなくなっているそうだ。今は人工飼育が始まられていて、みなさんに幸せが届けば良いと思うとのこと。ハヤブサについて調べたとあずみちゃん。川や海にゴミが捨てられて汚れて来て住み処が無くなっているそうだ。人がどう向き合っていくかが大切なこと。ラッコについて調べたと優花ちゃん。最近は海でしか生活できなくなっているらしい。普通の場所でも生活できるように、出来ることから頑張りたいとのこと。コククジラについて調べたと美輝ちゃん。乱獲により絶滅寸前になり、同じ地球上に住む生物なのに理解して守っていけないのは何でかな?と思ったそうだ。朱鷺について調べたと百加ちゃん。20世紀に激減して、韓国では2羽しか居ないと聞いて驚いたそうだ。ツシマヤマネコについて調べたと杏奈ちゃん。最近は森が無くなってしまって食べ物が減ったり、交通事故で亡くなったりしているそうだ。人間の手で殺していくのは悲しいので、みんなで守っていきたいと思うとのこと。続いて制服向上委員会の復活にあたり、新たな活動の一歩として宣誓を行います。一人一人の個性と自由を尊重して、心が和むことを提唱していきたいとのこと。そして『制服宣言!』を披露しました。公開生徒総会のテーマは「制服向上委員会の歴史の中で忘れてはいけないボランティア活動について」。議長を美輝ちゃんが務めます。施設を訪問する時のポイントは自分から話しかけることと杏奈ちゃん。話に詰まつたり緊張して真っ白になったときは食べ物ネタを振ると良いらしい(^^;)。お話しすると楽しいし、何度か訪問すると覚えてくれるのが嬉しいそうだ。今後もボランティアを大切にして、思いやりを忘れずに積極的に参加したいと纏めます。リーダー任命式では、やっぱりこの娘しかいないのではと、小川杏奈ちゃんがリーダーに任命されます。「嬉しいです」と感激の涙を流す杏奈ちゃん。歴代の先輩が厳しく指導してくれたから今の私が居ること。当時は本当に怖かったらしい(^^;)。先輩を見習って叱るときは叱れるリーダーになれるよう頑張ること。サブリーダーには美沙希ちゃん、そして会長に美香ちゃんが就任しました。アンコールではペンライトで青一色に染まる客席に感動するメンバー。新しい制服向上委員会が大海原へ出航しました。



あずみ・美輝・優花・百加・美香  
れいか・愛沙・みすき・杏奈・花梨・美沙希

10月2日に江戸川区鹿骨の地域活動支援センター・アンティにて「制服向上委員会ミニコンサート」が行われました。メンバーは橋本・小川・京本・相澤・宮野・斎藤の6人。江戸川区とその周辺地域に在住の障害者の支援活動をしている、生活介護と地域活動支援センター・アンティーの1周年記念で開催されたようだ。美香さんは、「みなさんより、だいぶ年を取っているので制服着てません」と挨拶(^^;)。曲は、美香さんを除く5人で『うちまたブギー』、京本・小川・相澤・斎藤で『お婆ちゃんが好き』、5人で『峠の我が家』、橋本・小川・京本・相澤・斎藤で『長い夜』、angeL♡の二人で『Very Happy』、橋本・小川・京本・相澤・斎藤で『出逢い』。主催の自立支援センター“むく”さんは、いつもSKiがイベントをやる時に、ポスターを作ったりHPで宣伝してくれると美香さん。ライブが終了するとSKi基金を杏奈ちゃんから贈呈。事務所の方から美香さんに花束を贈られました。その後は支援センター利用者の方たちと記念撮影など交流会が開かれ、最後にリーダーの杏奈ちゃんが「また来ますので」と言って終了しました。



9月23日に初台 The DOORSにて性同一性障害者4人組ユニットgirls to men(GtM)のお披露目ライブが行われました。GtMは元10期生の高田唯ちゃん改めサクヤがリーダーとして参加。サクヤ・ユウシン・トワ・レオの4人組で、同じ悩みを持っている人の勇気や力になりたいと結成されました。まずは『声を聴いて～エコーズ～』を披露します。「性同一性障害者」というのは医療用語で普段は FtMなどと呼んでいて、女の子として生まれたけれど、ホルモンのバランスやいろいろな理由があって頭の中では男の子らしい意識が出てくるとのこと。ひとくくりにされがちですが、いろいろな種類の方がいるらしい。なんか違和感があって、この言葉を聞いて「これだ！」と思ったとユウシン。金八先生を見て意識し始めたとレオ。中学の制服の採寸をしたときに「これ着るの？」と思って意識したとトワ。セーラー服が届いたときに、これからこれを着なければいけないんだという絶望感があったとサクヤ。そこで女性として生きなければいけないんだと思って、後に SKi のオーディションを受けたそうだ。仕事に就くに当たって、かなり苦労したメンバーたち。いろいろと悩んだようですが、仲間と出会って、理解ある人たちにも出逢って力が湧いたようだ。これからも定期的にライブを行うとのこと。また、wowowで11月8日にドキュメント番組も放映されるそうだ。これからの活動も楽しみですね。



サクヤ・レオ・トワ  
ユウシン

## 今月のえりのあちゃん

9月26日に余笠川ふれあい公園にて「第8回那須九尾まつり」が開催され、えりのあちゃんのライブが行われました。このイベントは九尾の狐伝説にちなんだイベントで、昨年に引き続き登場。今年も九尾狐に大変身(^^)。日本一長いお稲荷巻きの挑戦では、レポーターとして活躍していました。今年は123.9mを記録。その後はみんなで美味しく戴きました。九尾狐の鳴き声のイメージを聞かれて、「キュー」と可愛らしい鳴き声を披露するえりのあちゃんでした(^^)。



# これが噂の復活した 制服向上委員会の宣誓！

- 一、いつも「清く正しく美しく」をモットーに致します。
- 一、全国の友だちとボランティアネットワークを作ります。
- 一、ルールを知らない人、気付かない方、忘れた人、無視する人たちに警鐘を鳴らします。
- 一、マナー向上委員会を作り、微力ですがアピールして行きます。
- 一、うちまた同盟も頑張ります。
- 一、人と物に優しく、時間と表現を大切にします。
- 一、新しい制服も提案致します。

